

今月の 最優秀作品

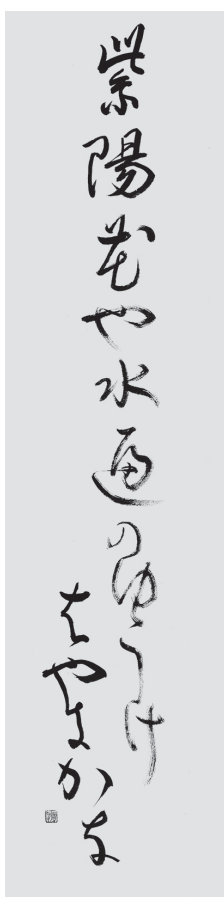
扁額

かな条幅
そり 永山 叶子 お手本をよく
理解し、文字の大小、形、濃淡、
布置など真面目に作品づくりに取
り組んでいる。今後の活躍が楽し
み。
(選評 山田 智舟)



秀景 山賀 心遙

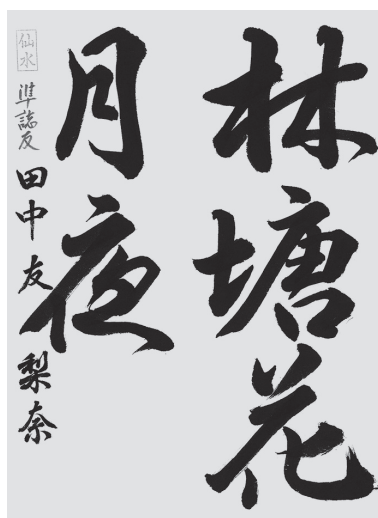
太細や疎密の変化があり、淡墨で書かれた効果絶大。ホタルが微かな光を放ちながら飛んでいる様子が目に浮かぶ。
(選評 中村 紫泉)



ペン
ハル 河田 真優 調和のとれた字形で縦の流れが美しい。力み無
く書きながら、曲直や遅速をつけた技量が光る。字大、字間も程良
い模範作品。
(選評 小島 鳳治)

ハル	教室	八	段 氏(姓書)	河田 真優	級
----	----	---	------------	-------	---

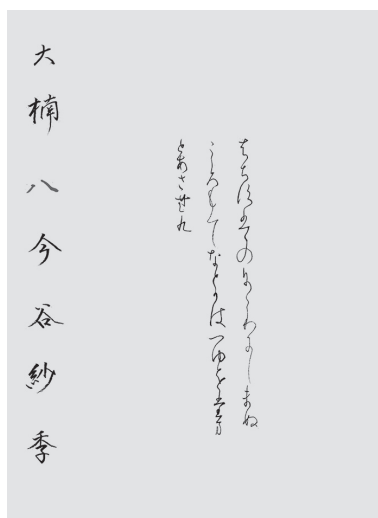
漢字半紙



仙水 田中友梨奈

大らかで伸びのある線が魅力。五文字の中でも止めや払いに変化をつけ、躍動感のある作品。名前も行意があり調和している。
(選評 井上 螢湖)

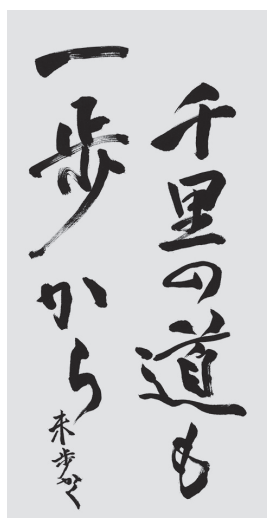
かな半紙



大楠 今谷 紗季

関戸本らしい粘りのある線で細線もゆっくり運筆し、潤渇と太細の鮮やかな変化が自然に表現された作品となった。
(選評 八尋 光華)

新和様



小峯 河野 未歩

有名な文言を見事な運筆で魅力的な新和様作品に仕上げた。適度の墨量、墨色、表現停止力には中学生として目を見張るものがある。一層の御精進を。
(選評 荒 恭子)



7月提出の競書作品の写真版全作品は7月24日(木)より本会ホームページに掲載いたします。

◆ 今月の優秀作品 ◆

林塘花
月夜
読友 不川 柊々

林塘花
月夜
小杉 唐澤 結叶

林塘花
月夜
津山 北村 春乃

林塘花
月夜
大楠 証 中村 澤

林塘花
月夜
小峯 石黒 初奈

林塘花
月夜
信心 原 悠介

林塘花
月夜
逸那 前田 月渚

林塘花
月夜
AN 津島 出町 菜美花

林塘花
月夜
三木 城下 尚内

林塘花
月夜
藏八段 渡部 颯太

林塘花
月夜
子安 八藤 田萌花

林塘花
月夜
いづ 八小 系 尚生

林塘花
月夜
西花 八照 屋 菜乃

林塘花
月夜
梅島 八 高木 綾子

林塘花
月夜
紅丸 八 渡 邊 真生

林塘花
月夜
上條 神保 美香

林塘花
月夜
中川 七海

林塘花
月夜
山本 小柳 芽生

林塘花
月夜
奈良 小田 中 亜沙

林塘花
月夜
双歌 渡部 菜々香

林塘花
月夜
とち七段 小 森 彩葉

林塘花
月夜
松林 島崎 乃枝

林塘花
月夜
金子 七段 澤 日奈

林塘花
月夜
長太 岡本 あまね

林塘花
月夜
ふじ七段 個 結愛

筆 月下部 勇貴 林塘花 月夜	コム 五 原田 蒼 林塘花 月夜	松茂 六 殿山本 和花 林塘花 月夜	そら 野口 梅乃 林塘花 月夜	書芸 本田 芽衣 林塘花 月夜
青二 山本 芽生 林塘花 月夜	品濃 大西隆介 林塘花 月夜	大 皆川 颯空 林塘花 月夜	ワシ 六 松永 結希 林塘花 月夜	栗丘七小淵 由佳理 林塘花 月夜
文月 三 段 佐藤 那菜 林塘花 月夜	ふみ 古市 星愛 林塘花 月夜	龍田 六 段 早阪 紗和 林塘花 月夜	松原 中山 佳音 林塘花 月夜	高森七中平 真惟子 林塘花 月夜
の川 五 原 凜花 林塘花 月夜	曾水 五 段 小峰 侑 林塘花 月夜	南丘 合 谷優 林塘花 月夜	人吉 六 田原 愛弥 林塘花 月夜	美徳 六 加藤 聖葉 林塘花 月夜
沖繩 平 良 空 林塘花 月夜	赤間 五 瀬戸口 乃々香 林塘花 月夜	三省 五 段 光崎 優杏 林塘花 月夜	緑 二 宮 聖 林塘花 月夜	須坂 佐野 怜里 林塘花 月夜



万里 浦山原 家好事	家好事 平坂章陽	一首尾 石井佑奈 一貫	十ザ 宇野美咲 一首尾 一貫	一首尾 氏原巨樹 一貫
家好事 二松 木村伊吹	家好事 小絹 木村日菜乃	一首尾 蘇心初 大田黒文音 一貫	秀秀 田中涼 一首尾 一貫	一首尾 和同 酒井 萌果 一貫
家好事 糟谷颯太	家好事 書信 佐藤瑛月	一首尾 石橋初 浅井 一貫 暁	加西 廣田瑞輔 一首尾 一貫	一首尾 千葉 森田細心 一貫
府六 竹山琴乃 6 家好事	家好事 山田陽依里	一首尾 城平 悠衣 一貫	大井 初鈴 小林美心 一首尾 一貫	一首尾 百花 二澤井 凱士 一貫
千台 神悠貴 家好事	家好事 有馬 森本 千尋 3	桂花 武藤結衣 家好事	小平 初 前澤敬子 一首尾 一貫	一首尾 玉崎二 政ことみ 一貫

冊花 七 阿部里衣紗

ちりしちりのちりちり
こころをなぐさすつゆを
あふせ

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

巻四 石川称々

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

香松 三山 田千松

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

潮来 二 飯田和夫

梅島六 高木綾子

ちりしちりのちりちり
こころをなぐさすつゆを
あふせ

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

松原 佐藤由緒

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

三福山 叶望

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

栗丘 初吉野 晚

柏学六 後藤香花

ちりしちりのちりちり
こころをなぐさすつゆを
あふせ

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

神野 四 石川夕風

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

日吉 二 高田和歩

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

小平 初山 純彦

三糸五 竹石和奏

ちりしちりのちりちり
こころをなぐさすつゆを
あふせ

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

市立 二 甲田咲月

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

加茂 二 川崎結音

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

紅超 初 渡部大翔

ゐのおくやま
けふこえてあ
倉橋葵羽 /

ゐのおくやま
けふこえてあ
可書 大竹華佳 /

ゐのおくやま
けふこえてあ
台道 中島千尋 /

ゐのおくやま
けふこえてあ
ゆき 平山愛桜

さく
ゐのおくやま
けふこえてあ
倉地萌那

ゐのおくやま
けふこえてあ
文敬 有田 菜以 2

ゐのおくやま
けふこえてあ
佐野 石川 凜 3

ゐのおくやま
けふこえてあ
早川 渡邊真央

ゐのおくやま
けふこえてあ
光書 平野美桜 3 銀

ゐのおくやま
けふこえてあ
長谷 伴野真澄 4

ゐのおくやま
けふこえてあ
そり 角田咲紀 4

ゐのおくやま
けふこえてあ
人二 鈴木理緒 5

ゐのおくやま
けふこえてあ
うみ 櫻田志妃 5

ゐのおくやま
けふこえてあ
大部 安井希々加

ゐのおくやま
けふこえてあ
秀景 近藤 杏

ゐのおくやま
けふこえてあ
清月 矢嶋泰太郎



紗扇
宇田 彩乃



加古
高野 葵



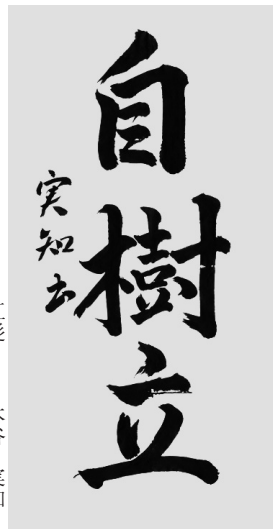
二和
土門 里紗



彦成
山岸 雪音



三郷
大日向美咲



紅彩
本谷 実知



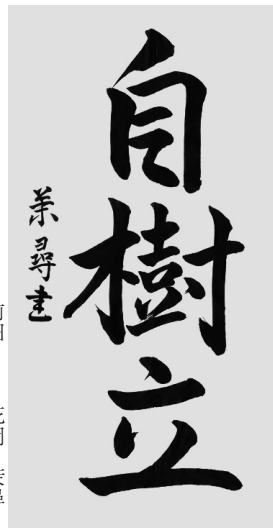
智舟
高橋 桃香



仙水
小野祐希奈



姫春
高森 美稀



前田
花岡 茉尋



分水
皆川 和奏



万里
齊藤くるみ

紫陽花や水通のゆけ
もやまかき

厚木 勝崎ほのか

紫陽花や水通のゆけ
もやまかき

小峯 石黒 初奈

紫陽花や水通のゆけ
もやまかき

白根 三留 雪花

波ふき
ほつて貝

桑文 森下みのり

波ふき
ほつて貝

書倫 山下 璃夏

波ふき
ほつて貝

漣 北村 春乃

波ふき
ほつて貝

松原 後藤 美嘉

波ふき
ほつて貝

紅彩 奥住 愛海

波ふき
ほつて貝

有彩 阿久津美文

千里の道も
一歩から

頸城 松縄はるの

千里の道も
一歩から

厚木 勝崎ほのか

千里の道も
一歩から

智舟 高橋 桃香

千里の道も
一歩から

広田 松岡 有李

千里の道も
一歩から

玉野 大野 仁子

千里の道も
一歩から

そり 永山 叶子

千里の道も
一歩から

美栄 下川 結愛

千里の道も
一歩から

白峯 高濃 沙樹

千里の道も
一歩から 待望く

和同 鎌田 詩野

千里の道も
一歩から 希美のく

秋幼 吉原 希美

千里の道も
一歩から 瑞季のく

陽泉 石原 瑞季

千里の道も
一歩から 里歩のく

秀景 高橋 里歩

千里の道も
一歩から みのり

光書 笠井みのり

千里の道も
一歩から 紀里のく

玉扇 春原 紀里

千里の道も
一歩から 恋桜菜のく

あい 間仁田恋桜菜

千里の道も
一歩から 仁香のく

井三 刈屋 仁香

ほととぎす
金色発す
夕富士に
出岸 坂上心美

ほととぎす
金色発す
夕富士に
白鳥 飯島宗大

ほととぎす
金色発す
夕富士に
恵好 鈴木愛良ノ

ほととぎす
金色発す
夕富士に
大部 安井希々加

ほととぎす
金色発す
夕富士に
翠 佐藤彩花

ほととぎす
金色発す
夕富士に
FF 土木みりあ

ほととぎす
金色発す
夕富士に
玉楓 多田晴琉

ほととぎす
金色発す
夕富士に
うみ 三隅晴心

ほととぎす
金色発す
夕富士に
秀景 小出佳生

ほととぎす
金色発す
夕富士に
大楠 加藤結子

ほととぎす
金色発す
夕富士に
オエ 岡田彩葉

ほととぎす
金色発す
夕富士に
文月 田口澤

ほととぎす
金色発す
夕富士に
夕 長崎真尋

ほととぎす
金色発す
夕富士に
五香 佐々木真理子

ほととぎす
金色発す
夕富士に
安倍 歩花

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 H M 六 江藤柳乃介	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 桜書 六 瀬戸小夏	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 小絹 七 田代星那	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 玉弥 七 鶴飼良行	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 書芸 八 松田梨瑚	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 山本 八 坂上心奈	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 二和 八 土門里紗	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 の川 八 木村美結
例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 南平 六 増田素絵	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 あー 六 木下脩瑛	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 紫陽 七 一之瀬綾衣	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 CY 七 田中里奈	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 番桜 七 原美寛	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 大楠 七 道下凜杏	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 墨光 八 白石璃緒	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 子安 八 藤田萌花
例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 藤岡 六 近藤初音	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 彩峰 六 松若里咲	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 麻希 六 山根梨央奈	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 OK 七 鶴澤りおな	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 山根 七 後藤睦季	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 五井 七 中村みゆう	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 法水 八 儘回心春	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 楓 八 南美羽
例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 玉椿 五 岡田陽奈子	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 泉花 六 古川嘉恋	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 松飛 六 池田実央	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 山根 七 後藤睦季	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 五井 七 中村みゆう	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 法水 八 儘回心春	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 楓 八 南美羽	例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。 楓 八 南美羽

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	景美	五	段	氏名	石塚詩
--	----	---	---	----	-----

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	あず	五	段	氏名	田中碧乃
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	紅葉	四	段	氏名	酒井優里
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	忠孝	四	段	氏名	松岡里奈
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	りふ	四	段	氏名	村松映
--	----	---	---	----	-----

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	恭青	三	段	氏名	太田そより
--	----	---	---	----	-------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	佳心	三	段	氏名	田岡紗依
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	円成	二	段	氏名	阿部柚香
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	喂鳴	五	段	氏名	本田実和
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	川園	四	段	氏名	新藤百々果
--	----	---	---	----	-------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	智舟	四	段	氏名	久米航史郎
--	----	---	---	----	-------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	人吉	二	段	氏名	村本佳穂
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	香月	三	段	氏名	西野絢音
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	FF	三	段	氏名	澤田満梨果
--	----	---	---	----	-------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	竹花	五	段	氏名	楠竜珠李
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	松茂	五	段	氏名	山本和花
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	桂書	四	段	氏名	菊池凛
--	----	---	---	----	-----

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	神へ	四	段	氏名	小阪ねね
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	文月	三	段	氏名	佐藤那菜
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	彩華	二	段	氏名	深沢勇輝
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	分水	二	段	氏名	酒井愛乃音
--	----	---	---	----	-------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	松原	五	段	氏名	木原莉彩
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	高家	五	段	氏名	藤浪小春
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	城北	四	段	氏名	伊保花香
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	有短	四	段	氏名	小林愛実
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	若定	三	段	氏名	田村希実
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	佐倉	三	段	氏名	貞松桜弥
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	白井	二	段	氏名	富澤陽菜
--	----	---	---	----	------

日進	教室	段	氏名	酒井 健二	4	級
人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。						

五番	教室	段	氏名	佐々木 真理子	2	級
人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。						

前田	教室	段	氏名	矢ヶ崎 美晴	1	級
人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。						

松平	初	段	氏名	柴田 美羽		級
例え、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作ると、工夫がある。						

青空	教室	段	氏名	清水 彩花		級
例え、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作ると、工夫がある。						

蘇心	教室	二	段	氏名	大田 黒文音	級
例え、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作ると、工夫がある。						

令和	教室	二	段	氏名	渡部 令也	級
例え、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作ると、工夫がある。						

山盛	教室	段	氏名	松浦 佑成	5	級
人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。						

陽光	教室	段	氏名	本間 結衣	2	級
人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。						

あま	教室	段	氏名	宮原 才莉	1	級
人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。						

志成	初	段	氏名	長谷川 凛咲		級
例え、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作ると、工夫がある。						

広布	教室	段	氏名	吉田 彩純		級
例え、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作ると、工夫がある。						

桑文	二	段	氏名	曾川 菜々美		級
例え、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作ると、工夫がある。						

光書	二	段	氏名	青木 陽		級
例え、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作ると、工夫がある。						

清苑	教室	段	氏名	田中 優菜	6	級
人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。						

福岡	教室	段	氏名	樋口 ヤくら	3	級
人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。						

上蔵	文庫	段	氏名	加藤 世羅	1	級
人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。						

都野	初	段	氏名	金井 実香		級
例え、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作ると、工夫がある。						

美栄	初	段	氏名	石井 美桜		級
例え、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作ると、工夫がある。						

人二	二	段	氏名	竹内 晟暖		級
例え、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作ると、工夫がある。						

大成	二	段	氏名	齋藤 寧音		級
例え、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作ると、工夫がある。						

加西	教室	段	氏名	角谷 実優	7	級
人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。						

遊心	教室	段	氏名	宮口 蓮	3	級
人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。						

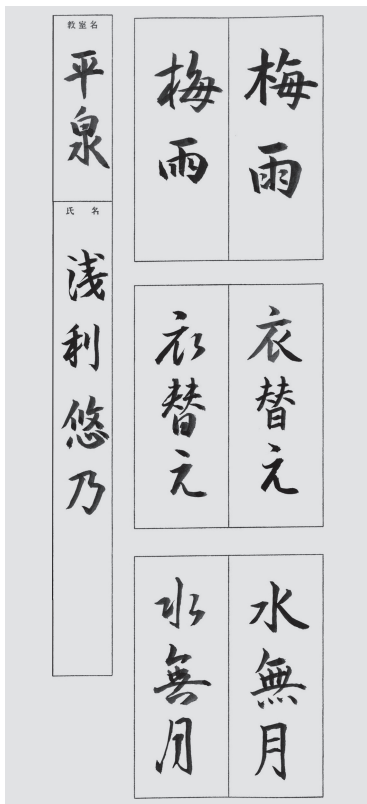
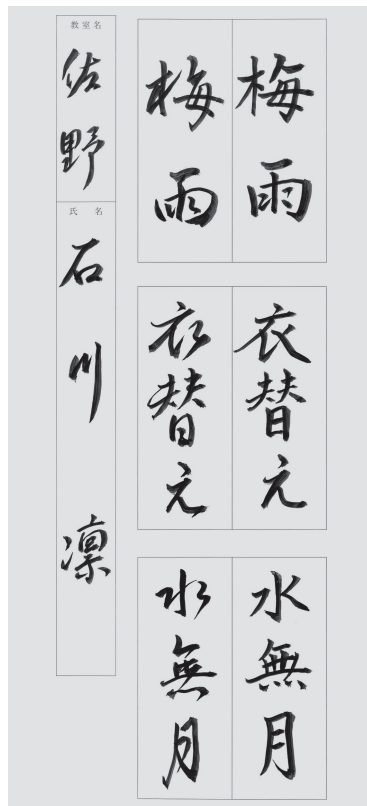
英花	教室	段	氏名	西村 愛菜実	1	級
人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。						

文教	教室	段	氏名	有田 茉以	1	級
人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。						

松	初	段	氏名	石曾 根菜花		級
例え、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作ると、工夫がある。						

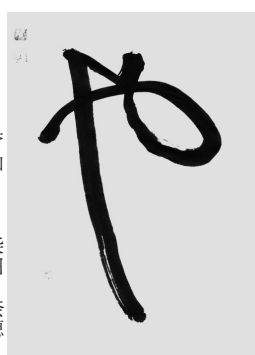
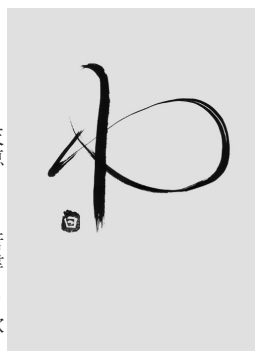
里香	初	段	氏名	窪田 結心		級
例え、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作ると、工夫がある。						

和同	二	段	氏名	松本 咲希		級
例え、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作ると、工夫がある。						



<漢字一字書>

<平がな一字書>



冊花 七 阿部里衣紗

ちりしちりのさくらうら
こころをなぐさすはつゆをきき
とあさせれ

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

巻四 石川称々

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

香松 三山 田千松

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

潮来 二 飯田和夫

梅島六 高木綾子

ちりしちりのさくらうら
こころをなぐさすはつゆをきき
とあさせれ

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

松原 四 佐藤由緒

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

三福山 叶望

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

栗丘 初吉野 晚

柏学六 後藤香花

ちりしちりのさくらうら
こころをなぐさすはつゆをきき
とあさせれ

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

神野 四 石川夕風

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

日吉 二 高田和歩

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

小平 初山 純彦

三糸五 竹石和奏

ちりしちりのさくらうら
こころをなぐさすはつゆをきき
とあさせれ

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

市立 二 甲田咲月

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

加茂 二 川崎結音

ふわてんき

あさみの花は

やゆさよ

紅起 初 渡部大翔

ゐのおくやま
けふこえてあ
倉橋葵羽 /

ゐのおくやま
けふこえてあ
可書 大竹華佳 /

ゐのおくやま
けふこえてあ
台道 中島千尋 /

ゐのおくやま
けふこえてあ
ゆき 平山愛桜

さく
ゐのおくやま
けふこえてあ
倉地萌那

ゐのおくやま
けふこえてあ
文敬 有田 菜以 2

ゐのおくやま
けふこえてあ
佐野 石川 凜 3

ゐのおくやま
けふこえてあ
早川 渡邊真央

ゐのおくやま
けふこえてあ
光書 平野美桜 3 銀

ゐのおくやま
けふこえてあ
長谷 伴野真澄 4

ゐのおくやま
けふこえてあ
そり 角田咲紀 4

ゐのおくやま
けふこえてあ
人二 鈴木理緒 5

ゐのおくやま
けふこえてあ
うみ 櫻田志妃 5

ゐのおくやま
けふこえてあ
大部 安井希々加

ゐのおくやま
けふこえてあ
秀景 近藤 杏

ゐのおくやま
けふこえてあ
清月 矢嶋泰太郎



紗扇

宇田 彩乃



加古

高野 葵



二和

土門 里紗



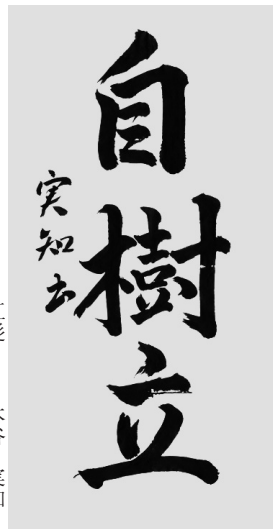
彦成

山岸 雪音



三郷

大日向美咲



紅彩

本谷 実知



智舟

高橋 桃香



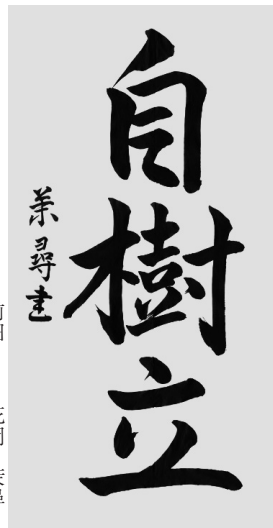
仙水

小野祐希奈



姫春

高森 美稀



前田

花岡 茉尋



分水

皆川 和奏



万里

齊藤くるみ

紫陽花や水通のゆけ
もやまかき

厚木 勝崎ほのか

紫陽花や水通のゆけ
もやまかき

小峯 石黒 初奈

紫陽花や水通のゆけ
もやまかき

白根 三留 雪花

波くふき
ほつて貝

桑文 森下みのり

波くふき
ほつて貝

書倫 山下 璃夏

波くふき
ほつて貝

漣 北村 春乃

波くふき
ほつて貝

松原 後藤 美嘉

波くふき
ほつて貝

紅彩 奥住 愛海

波くふき
ほつて貝

有彩 阿久津美文

千里の道も
一歩から

頸城 松縄はるの

千里の道も
一歩から

厚木 勝崎ほのか

千里の道も
一歩から

智舟 高橋 桃香

千里の道も
一歩から

広田 松岡 有李

千里の道も
一歩から

玉野 大野 仁子

千里の道も
一歩から

そり 永山 叶子

千里の道も
一歩から

美栄 下川 結愛

千里の道も
一歩から

白峯 高濃 沙樹

千里の道も
一歩から 待望く

和同 鎌田 詩野

千里の道も
一歩から 希美く

秋幼 吉原 希美

千里の道も
一歩から 瑞季く

陽泉 石原 瑞季

千里の道も
一歩から 里歩く

秀景 高橋 里歩

千里の道も
一歩から ありき

光書 笠井みのり

千里の道も
一歩から 紀里く

玉扇 春原 紀里

千里の道も
一歩から 恋桜菜

あい 間仁田恋桜菜

千里の道も
一歩から 仁香く

井三 刈屋 仁香

ほととぎす
金色発す
夕富士に
出岸 坂上心美

ほととぎす
金色発す
夕富士に
白鳥 飯島宗大

ほととぎす
金色発す
夕富士に
恵好 鈴木愛良ノ

ほととぎす
金色発す
夕富士に
大部 安井希々加

ほととぎす
金色発す
夕富士に
翠 佐藤彩花

ほととぎす
金色発す
夕富士に
FF 土木みりあ

ほととぎす
金色発す
夕富士に
玉帆 多田晴琉

ほととぎす
金色発す
夕富士に
うみ 三隅晴心

ほととぎす
金色発す
夕富士に
秀景 小出佳生

ほととぎす
金色発す
夕富士に
大楠 加藤結子

ほととぎす
金色発す
夕富士に
オエ 岡田彰葉

ほととぎす
金色発す
夕富士に
文月 田口澤

ほととぎす
金色発す
夕富士に
夕 長崎真尋

ほととぎす
金色発す
夕富士に
五香 佐々木真理子

ほととぎす
金色発す
夕富士に
安倍 歩花

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

HM 六 江藤柳乃介

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

桜書 六 瀬戸小夏

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

小絹 七 田代星那

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

玉弥 七 鶴飼良行

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

書芸 八 松田梨瑚

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

山本 八 坂上心奈

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

広田 八 松岡智孝

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

南平 六 増田素絵

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

あー 六 木下脩瑛

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

紫陽 七 一之瀬綾衣

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

CY 七 田中里奈

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

番桜 七 原美寛

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

二和 八 土門里紗

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

の川 八 木村美結

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

藤岡 六 近藤初音

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

彩峰 六 松若里咲

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

麻布 六 山根梨央奈

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

OK 七 鶴澤りおな

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

大楠 七 道下凜杏

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

墨光 八 白石璃緒

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

子安 八 藤田萌花

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

玉椿 五 岡田陽奈子

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

泉花 六 古川嘉恋

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

松飛 六 池田実央

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

山根 七 後藤睦季

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

五井 七 中村みゆう

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

法水 八 儘回心春

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。

楓 八 南美羽

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	景美	五	段	氏名	石塚詩
--	----	---	---	----	-----

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	あず	五	段	氏名	田中碧乃
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	紅葉	四	段	氏名	酒井優里
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	忠孝	四	段	氏名	松岡里奈
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	りふ	四	段	氏名	村松映
--	----	---	---	----	-----

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	恭青	三	段	氏名	太田そより
--	----	---	---	----	-------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	佳心	三	段	氏名	田岡紗依
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	円成	二	段	氏名	阿部柚香
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	喂鳴	五	段	氏名	本田実和
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	川園	四	段	氏名	新藤百々果
--	----	---	---	----	-------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	智舟	四	段	氏名	久米航史郎
--	----	---	---	----	-------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	人吉	二	段	氏名	村本佳穂
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	香月	三	段	氏名	西野絢音
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	FF	三	段	氏名	澤田満梨果
--	----	---	---	----	-------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	竹花	五	段	氏名	楠竜珠李
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	松茂	五	段	氏名	山本和花
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	桂書	四	段	氏名	菊池凛
--	----	---	---	----	-----

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	神へ	四	段	氏名	小阪ねね
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	文月	三	段	氏名	佐藤那菜
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	彩華	二	段	氏名	深沢勇輝
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	分水	二	段	氏名	酒井愛乃音
--	----	---	---	----	-------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	松原	五	段	氏名	木原莉彩
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	高家	五	段	氏名	藤浪小春
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	城北	四	段	氏名	伊保花香
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	有短	四	段	氏名	小林愛実
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	若定	三	段	氏名	田村希実
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	佐倉	三	段	氏名	貞松桜弥
--	----	---	---	----	------

例えは、釘の中間より頭に近い部分と先に近い部分とをそれぞれ少しだけ細く作るといふ工夫がある。	白井	二	段	氏名	富澤陽菜
--	----	---	---	----	------

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

日進 教室 段 氏名 酒井 健二 4 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

五番 教室 段 氏名 佐々木 真理子 2 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

前田 教室 段 氏名 矢ヶ崎 美晴 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

松平 初 段 氏名 柴田 美羽 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

青空 教室 段 氏名 清水 彩花 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

蘇心 教室 段 氏名 大田 黒文音 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

令和 教室 段 氏名 渡部 令也 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

山盛 教室 段 氏名 松浦 佑成 5 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

陽光 教室 段 氏名 本間 結衣 2 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

あま 教室 段 氏名 宮原 才莉 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

志成 初 段 氏名 長谷川 凛咲 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

広布 教室 段 氏名 吉田 彩純 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

桑文 二 段 氏名 曾川 菜々美 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

光書 二 段 氏名 青木 陽 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

清苑 教室 段 氏名 田中 優菜 6 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

福岡 教室 段 氏名 樋口 ヤくら 3 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

上級 文書 段 氏名 加藤 世羅 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

都野 初 段 氏名 金井 実香 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

美栄 初 段 氏名 石井 美桜 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

人二 二 段 氏名 竹内 晟暖 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

大成 二 段 氏名 齋藤 寧音 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

加西 教室 段 氏名 角谷 実優 7 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

遊心 教室 段 氏名 宮口 蓮 3 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

英花 教室 段 氏名 西村 愛菜実 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

文教 教室 段 氏名 有田 茉以 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

松 初 段 氏名 石曾 根菜花 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

里香 初 段 氏名 窪田 結心 1 級

人の行いの善悪に忘れて、報いがあること。因果応報。

和同 二 段 氏名 松本 咲希 1 級

教室名	夕	梅雨	梅雨
氏名	長崎 真尋	衣替元	衣替元
		水無月	水無月

教室名	佐野	梅雨	梅雨
氏名	石川 凜	衣替元	衣替元
		水無月	水無月

教室名	書友	梅雨	梅雨
氏名	堀本 夏美	衣替元	衣替元
		水無月	水無月

教室名	平泉	梅雨	梅雨
氏名	浅利 悠乃	衣替元	衣替元
		水無月	水無月

教室名	玉扇	梅雨	梅雨
氏名	大島 杏菜	衣替元	衣替元
		水無月	水無月

教室名	光書	梅雨	梅雨
氏名	友永 実来	衣替元	衣替元
		水無月	水無月

<漢字一字書>

<平がな一字書>

